



付加価値付けたレンタル事業を展開



猪腰 重之

コーユーレンタィア(株)
九州支店長

「天神ビッグバンや博多コネクティッドなどの大型再開発が進む福岡は、工事件数が多く世界的に見ても活気のある地域だ」と話すのはF F&E（家具・什器、備品）レンタルを手掛けるコーユーレンタィア(株)（東京都港区、梅木孝治社長）九州支店（福岡市博多区博多駅南1丁目）の猪腰重之九州支店長。

同社は建設会社の現場事務所を中心にイベントなどで家具や備品をレンタルしており、取り扱いアイテムは2000種類、90万アイテムに及ぶ。レンタルはリースと違い、必要な時に必要な量・商品を借りられるだけでなく、途中解約可能で契約のハードルが低いことや資産と

して計上する必要がないというメリットを持つ。近年は働き方改革の影響で、企業イメージ・社員満足度向上へのニーズも高まっており、従来の灰色のデスクやロッカーだけでなく温かみのあるデザインや女性向けの商品も開発している。また、付帯サービスとして太陽光発電システムのレンタルや不動産仲介サービスも実施する。発電した電気を工事現場の警告灯や、山や海岸沿いなど電気を引けない場所での供給源として活用。また、都市部などでは現場事務所を設置するスペースがなくテナントに入居することが多いところを同社で仲介できるなど、付加価値を付けたトータルサービスを提供している。

今後については「建設現場とイベント、法人市場に新商品や新サービスを導入することで顧客満足度向上を目指していく」と意気込んだ。（北九州市出身。1973年11月6日生まれの46歳。大阪商業大学卒。趣味は釣り、ジョギング）